

JAあおぞらと組合員をむすぶ総合情報誌



群青

Magazine for AOZORA's people

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます

2019年
1月
初春号

謹んで新年の

お慶びを申し上げます



経営管理委員会会長

山川 政文

新年、明けましておめでと
うございます。

皆様方におかれましては、
健やかに新年を迎えられた
こととお慶び申し上げます。

平素より、当JAの事業
運営に対しまして、格別なご
理解とご協力を賜り、心よ
り厚くお礼を申し上げます。

昨年は、相次ぐ台風襲来
によって、管内でも園芸用
施設・かぼちゃ・人参・キャ
ベツ等に被害が発生しまし
た。被害にあわれた皆様に

改めてお見舞いを申し上げ
ます。JAとしましては、各
部会と協議をしながら本年
度の作付けに向けて何らか
の対策を講じてまいりたいと
思います。

現在、JAは自己改革の
真つ最中で、その成果を問う
アンケートを組合員の皆様
方をお願いしているところで
す。結果によっては、准組合
員のJA事業の利用が規制
されるなど、今後のJA組
織のあり方を左右する重要
なアンケートになります。皆
様のご理解とご協力を重ね
てお願いいたします。

農業を取り巻く環境は、
厳しさを伴った大転換期を
迎える事になりました。TP
P11が12月30日に発効され、
日EU・EPAも本年2月中
の発効予定となっております。
さらには、アメリカとのTA

G（物品貿易協定）交渉も
年明け早々に開始されます。

これらに対し、国は、国内対
策を充分に講じているから、
農業所得や国内生産量は減
らないとしています。額面
通りに受け取ることができ
ません。農業に与える影響
は大きなものがあると思っ
ています。意欲的な若い後継
者が育ちつつある中で、生産
意欲の減退にならないかと
危惧しているところです。安
定した農業経営が持続的に
行えるよう国に対する要請
活動をJAグループ一体と
なつて行つてまいります。

また、一方でJAも監査法
人による監査が始まること
になりました。ガバナンス及び
コンプライアンスが今以上に
求められることとなります。
経営の透明性を高めながら、
さらなる健全化、効率化を

図つてまいります。

JAあおぞらは、本年度
も引き続き自己改革の取組
みを進めていきながら、組合
員、地域の皆様に信頼され、
利用しやすい組織づくりに
努めてまいります。また、女
性部、青壮年部、年金友の会、
甚兵衛倶楽部、各生産者部
会の協力を得ながら、各種
イベントを開催し、明るく楽
しい活気あふれる地域づく
りにも取り組んでまいります。

今後とも、役職員一同、課
題を着実に一つ一つ解決しな
がら、JA事業に邁進して
まいりますので、さらなるご
理解とご協力をお願い申し
上げます。

最後に、新しい年が組合
員や地域の皆様にとりまし
て、飛躍の年となりますよ
う祈念申し上げます。新年のあ
いさつといたします。

経営管理委員会

- 会長 山川 政文
- 副会長 萩 迫 輝 巳
- 委員 上 野 克比古
- 委員 諏 訪 光 一
- 委員 立 木 幹 雄
- 委員 栢 山 信 彦
- 委員 吉 國 政 信
- 委員 立 山 富 士 雄
- 委員 内 村 常 夫
- 委員 山 迫 登 美 恵
- 委員 畑 山 豊 子
- 代表理事理事長 横 峯 一 昭
- 金融共済常務理事 宮 下 昭 二
- 管理経済常務理事 山 倉 幹 雄
- 代表監事 熊 本 幸 男
- 員外監事 持 富 秀 明



代表理事理事長

横峯 一昭

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、ご家族の皆様とともに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より当JAの事業運営にご理解、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

群青 1月号

目次

- 2 新年のごあいさつ
- 5 福祉センターだより
年金友の会ひろば
- 6 あおぞらニューストピックス
- 8 Let's 自己改革
- 9 JAグループ支援隊派遣に参加して
農政ニュース
- 10 女性部からこんにちは
身近な健康情報
- 11 子牛せり市情報他
- 12 JAあおぞら感謝祭
- 14 Aコープ通信
こんにちは「クミアイ家庭薬」です
農協共通商品券のご案内
- 15 新春大隅ブロック中古農機フェアー
- 16 変わるJA 広がる地域のきずな
経営管理委員会、理事会報告
日本農業新聞
- 17 まちがい探し
お便りコーナー
- 18 きらきらスマイル
行事予定
JA自己改革に関する「組合員アンケート」の実施について

昨年、西日本で発生した大水害、記録的な猛暑から「災害級の暑さ」などと叫ばれ、温暖化の影響なのか大きな気象災害が目立つ中、台風24号が接近しその後上陸、JA管内でもかぼちゃ、キャベツ等の作物被害、一部の園芸施設が倒壊するなどしたため職員による災害復旧に当たりました。また、住宅への被害も多数発生しJA共済の重要性を再認識させられた年でもありました。

農業を取り巻く環境は昨年末、12月30日に発効されたTPP11をはじめとし本年は、日EU、EPAと自由貿易に関する大きな転換期を迎えよ

うとしています。特に注目は、TPPから一方的に離脱したアメリカとの交渉がどのように進むのか、入り口で考え方が異なっているようで、今後の交渉次第では日本農業に大きな影響を及ぼしかねません。農業生産者の思いと国策、特に農業政策とが同じくして生産基盤が確立し生産拡大に繋がっていきます。農政連、JAグループ一体となりその思いを訴えていきたいと思えます。

さて、JAでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本に、役員一体となって自己改革を展開しております。JAはこれまで、この基本を念頭にに

様々な事業を組合員の皆様とともに進めてきました。今年はその成果を、組合員の皆様に評価していただく年となっています。JAの役職員が皆様の声をお伺いし、アンケート調査をお願いしているところですので。今後のJAの事業展開に大きく影響するアンケート調査となります。これまでの取組みの思いをご理解いただき、ご協力お願いします。

農協改革がすすみこれまで以上に、経営の健全性が問われてきます。監査体制も今までの監査に加え、企業と同じ公認会計士による監査も取り入れられてきます。JA全体でガバナンス体制

(管理・監督機能)の高度化、コンプライアンス(法令遵守)態勢の強化をすすめる信頼されるJAづくり、また、組合員の声を聞き運営に生かし、組合員、地域と歩むJAづくりにつとめてまいります。

組合員の皆様、地域あつてのJAです。総合事業に取組むJAだからこそ、皆様のくらしに役立つJAとしての事業運営を目指して参りますので今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして、良い年になりますことを祈念申し上げます。つといたします。

新年のごあいさつ



女性部部长
山迫 登美恵

あけましておめでとうございませう。女性部員、地域の皆様も輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より女性部活動へのご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

▶ 昨年は、7月の西日本豪雨や9月の北海道地震と自然災害に多くの方が犠牲になり、とても心が痛む年だったように思います。

私たち女性部は、地域の食・農・暮らしを長年支えてきた強みを生かし、JA自己改革を積極的に後押ししています。夏は「ちやくぐりんフェスタ」で子どもたちとふれあい、敬老の日には約100人の方々には役員一同の手作りお寿司とふくれ菓をお届けし、大変喜んでいただきました。年金感謝デーには来店者へ手作りおやつを贈り、年金友の

会総会では物品販売を行うなど皆様との交流を深めています。また、JA感謝祭での豚汁ふるまいや、「食と緑のバザー」のそば作りなど、食と農の活動も展開しています。さらに、今年も健康維持を重視し、ピンクリボン運動と人間ドックの健診をすすめてまいります。

▶ フレッシュユミズの方たちは、昨年初めてJA感謝祭で自分たちの作品を販売するなど、積極的な活動を展開しています。女性部の組織活性化は最も重要な課題です。先輩方や若い方が楽しく参加できる活動にため、若いお母さん方やフレッシュユミズの加入促進のために魅力ある活動を行ってまいります。あおぞら女性部は、地域、部員の皆様のご理解ご協力を得ながら共に活動してまいります。最後に、皆様のますますのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。さつといたします。

新年のごあいさつ



青壮年部部长
草尾 隆秀

新年あけましておめでとうございませう。組合員の皆様も良き年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、JA青壮年部の活動につきましても、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

▶ 昨年、若い部員の育成・結束をより強化すると共に、若い農業者の活動の場として多方面への活動を行って参りました。

高齢化・人口減少による農業者の担い手不足、農業を取り巻く情勢は日々変化し、大事な局面を迎えています。その中で青壮年部は若き農業者の先頭に立ち、地域農業の活性化・理解促進に日々努めております。青壮年部では食農教育の一環として、町内の小学校を中心にお茶の手もみ体験を行い、農業の素晴らしさと感動を伝えています。ま

た昨年度は、「地域の活性化」を目標に地域の祭りやイベントなどにも積極的に参加させていただき、食を通し農業への理解促進、安心安全な食物の大切さを伝えさせていただきました。

▶ 青壮年部自らが主体となつて地域・農業を盛り上げ、各地で農業に励む農業者と積極的に交流を深め、思い・技術を共有し地域農業に活かしていきたいという思いの下、他JA青年部との交流や、他生産地域の視察など新しい取り組みなども行いました。今後、得られた情報や経験を地域の方々にも伝えていきたいと考えます。

また、若き農業者の力と情熱で地域を盛り上げ、次世代に繋げていく活動を行ってまいります。最後に、組合員の皆様、地域住民の皆様、盟友一同のさらなるご健勝とご多幸を祈念申し上げます。さつとさせていただきます。

今月の表紙



撮影場所：押切海岸

今月の表紙は、押切海岸から見た日の出です。太陽が少しずつ昇りながら空と雲の色が刻々と変化し、海に反射する朝日がキラキラ輝いていました。2019年が皆様にとってキラキラ輝くすばらしい年となりますように。今年も「群青(ぐんじょう)」をよろしくお祈りいたします。

JAあおぞら総合福祉センターだより

新年あけましておめでとうござります。組合員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、法改正に伴い、非常にあわただしい一年ではありましたが、例年にないボランティアの方々の慰問や地域の方々からの介護相談等もいただきました。ご協力賜り心から感謝申し上げます。

今年も「福祉は心、心ひとつ」の理念の下、皆様に喜んでいただける福祉施設を目指し、職員一丸となり邁進してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。介護のことでお困りことがあれば福祉センターへご相談ください。

●お問い合わせ先

JAあおぞら総合福祉センター
Tel (099) 471-5772



小学生との交流



ホームの畑野菜作ってます

敬老会の様子



運動会の様子



職員研修の様子



ボランティア



ボランティア

年金友の会ひろば

グラウンドゴルフ大会 企画旅行

11月15日、市民グラウンドで第34回あおぞら農協利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会を開催し、270名が参加されました。天候に恵まれ快晴の下、みなさん元氣よくプレーを楽しまれていました。

成績は次の通りです。

男性

- ▽優勝 勝 山迫健藏さん
- ▽準優勝 池邊征一郎さん
- ▽第3位 土橋昭次さん

女性

- ▽優勝 勝 高田鈴子さん
- ▽準優勝 立木ノリさん
- ▽第3位 稲付エミコさん



好プレーたくさんありました。休憩時間も仲間と楽しく①



11月28日～30日、年金友の会企画旅行を実施しました。錦秋の別府と玉名で温泉三昧の旅に23名の参加をいただきました。

ゆつくりとしたバスの旅で、別府ロープウェイや湯布院の湯の坪街道、田原坂西南戦争資料館、熊本城などの散策を楽しんでいただきました。夜の宴会も盛り上がり、温泉も満喫していただきました。



豊後森機関庫にて

規格検査も徹底
あおぞらの高品質イチゴ出番！

J A管内ではイチゴの出荷が10月下旬より始まっています。平成30年産は、生産者57戸が10・8畝で「さがほのか」「恋みのり」などを栽培。出荷は6月末まで続く見込みで503ト(前年比6%増)を計画しています。

9月下旬の台風24号の影響で、ハウス倒壊や花芽折れ、葉が傷むなどの被害が発生しましたが、防除や植え替え等を行うことで回復に努めました。

11月下旬、1番果のピークを前に、1回目の目ぞろえ会を開きました。本年産は、販売額6億円(前年比10%増)を目指します。昨年の月別出荷表を参考に、目標達成に取組むことを確認しました。出荷規格を



▲選果場に持ち込まれるイチゴ



▲担当者の説明を聞きながら確認する生産者

周知し、商品性の向上と均一化に取り組みます。

J Aが作成した標準出荷規格表と、選果場に持ち込まれたイチゴを使い、階級やサイズ、着色基準を説明。見栄えするパックの詰めかたなどを確認しました。

J Aでは今後も、目ぞろえ会開催や、販売環境の伝達、販売状況に応じた生産対応の徹底で有利販売につなげ生産者の所得増大につなげます。

J Aあおぞら杯ゴルフコンペ
専業農家の部 優勝は 福元良一さん

J Aは11月3日、第18回J Aあおぞら杯ゴルフコンペを大隅カントリークラブで開催しました。組合員や地域住民、J A関係者の皆様88人が参加し親睦を深めました。成績については次の通りです。



▲

兼業農家・一般の部
優勝=松下祐文さん
準優勝=吉元一文さん
第3位=楠田綾子さん

専業農家の部
優勝=福元良一さん
準優勝=小路□一男さん
第3位=迫留羊一さん

「一体感」テーマにスポーツ大会
役員がミニバレーで汗

J Aは「一体感」をテーマに、志布志市体育館で役員スポーツ大会を開きました。部署の垣根を越え、ミニバレーを通してコミュニケーションを深めました。

試合後の表彰式では「血圧が上がったで賞」「珍プレーで賞」「やっぱりうまかったで賞」などユニークな賞があり、会場は盛り上がりました。

これからも一体感を図る取組みで職場を活性化し、組合員や利用者の皆様へのサービス向上につなげます。



▲優勝した 営農指導課・販売推進課チーム

平成31年度営農事業を説明 営農座談会開催

12月10日から12日にかけて営農座談会を開催し、各集落の集会所等で、平成31年度営農指導事業の基本的な考えについて説明しました。

自己改革の一環として、スマート農業機器の普及に取組みます。専門の職員を配置し、活用を根付かせて、農家所得の向上、作業労力軽減の実現を目指します。「スマート農業」とは、ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現することを推進している新たな農業をいいます。今後も広報紙などで取組みの周知を図り、普及に力を入れていきます。※詳しくは8ページ「Let's自己改革」で紹介しています。

園芸農産事業では、農家所得向上のため、土壌分析と完熟堆肥を活かした「本物の土づくり」指導の継続した推進を行います。また、天敵を活用した耕種的防除を組み合わせて、安全性を重視した生産指導を行いながら反収の引き上げを図ります。

畜産事業では、行政・各関係機関と連携を密にし、各種補助事業を活用します。優良繁殖雌牛の保留・導入を促進し、高齢牛の更新と経営基盤の強化をはかります。



▲座談会のようす（川添集落）

茶業では、良質茶の栽培と取引先の求める茶づくりで、農家手取りを優先した販売確保を目標に掲げ、環境に優しい安心・安全でクリーンな茶づくりを推進します。

JAでは、組合員の皆様からのご意見、ご要望等を十分に協議して、より良い農協運営につとめてまいります。

鹿児島中央駅前 ありあけ茶をPR



▲ありあけ茶を多くの来場者にPRしました

JAは、鹿児島市の鹿児島中央駅前アミユ広場で開かれた鹿児島県茶業会議所が主催の「お茶一杯の日かごしま2018」に出店し、「ありあけ茶」をPRしました。観光客や買い物客に丁寧に「ありあけ茶」の試飲を勧め、香りや味わいを楽しんでいただきました。

会場では、100円で茶と菓子を楽しめる「100円茶屋」、国内外で人気の抹茶の試飲コーナーや、お茶100gの計量挑戦コーナーなどが設けられ、多くの来場者で賑わいました。

色とりどり鮮やか！ シャコバサボテン咲きほころ

野吉集落の山平春雄さんが「シャコバサボテン」の鉢をJAにたくさんお持ちくださり、来店者の皆様の目を楽しませていただきました。

山平さんは、現在50鉢ほど管理されているそうで、「花がいっぱい咲いたときは花好きな人に鉢を貸し出しています」とのこと。見ごろは、11月末からで、品種によってはお正月くらいまで花が楽しめるそうです。



▶山平さんがご自分で改築されたサニールーム。12月中旬に伺ったところ、部屋いっぱい鉢が並び、花が咲きほころびました。

Let's

自己改革

JAあおぞらは農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を実現するため様々な自己改革に挑戦しています。



Yes we can!!

スマート農業の展開について

スマート農業とは、ロボット技術、インターネットを利用した情報通信技術、各種センサーを利用した遠隔地気象情報取得技術、人工衛星を活用した位置情報取得技術などを、一つあるいは複数組み合わせ、効果的・効率的かつ省力化した農業を実現するための技術または機器のことです。

鹿児島初上陸！ ハウス内環境モニタリング装置 「はかる蔵」

農家でもあるメーカー社長が開発したハウス内環境モニタリング装置です。温度や湿度、二酸化炭素量などをリアルタイムに確認できます。さらに他の農家さんの状況も確認することが出来るため、情報共有することで収量アップも期待できます。



また、コンパクトな設計になっており、配線工事等も不要なことから手軽に設置、移動できます。

JA あおぞらが独自で開発した 「分娩監視カメラ」！

技術員と畜産農家の意見を取り入れた分娩監視用のカメラです。水平方向に約360°、垂直方向に約90°動き、赤外線LEDも搭載した畜産専用モデルです。インターネットを利用すればスマートフォンやタブレットで離れた場所からも監視可能。



240万画素で大変綺麗な映像も魅力です。

分娩を確実にお知らせ！ 「牛温恵（ぎゅうおんけい）」

分娩間近の母牛の産道に温度センサーを挿入し、母牛の体温を随時測定することにより、分娩24時間前に段取り通報、一次破水時に駆けつけ通報を登録されたメールアドレスに送ります。また、監視カメラと組み合わせることで、より確実に分娩を行わせることも可能です。



発情を確実に発見！ 「牛歩」

母牛の足に歩行計を装着し、母牛の行動量を測定することで発情を発見します。発情の開始を登録されたメールアドレスに送ることもできるため、夜間に多いと言われる発情も確実に把握することができます。



※その他の機器の取扱いも可能です。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ JAあおぞら 販売推進課 TEL 474-2255 担当：小鉄

J Aグループ支援隊派遣に参加して



企画管理課

「J Aグループ支援隊」とは、全国のJ A・連合会・中央会役職員から構成された、災害復旧支援のためのボランティア活動隊です。

平成30年7月、台風7号や梅雨前線の影響から、西日本～東海地方を中心に記録的な大雨により各地に甚大な被害が発生しました。今回第10陣J Aグループ支援隊として、平成30年10月22日～26日まで、愛媛県宇和島市吉田地区「J Aえひめ南」の復興支援に山形県、香川県、熊本県、鹿児島県、全国連から集まった30人で支援活動を行いました。

災害から3ヶ月が過ぎ、傾斜地を利用した愛媛県の特産品の柑橘は7月以降管理ができないまま、温州みかんの収穫時期を迎えていました。重機が入らない傾斜地が多く、運搬用のモノレールも土砂で埋まり収穫作業も出来ない園地、防除や摘果の管理作業ができずに品質が低下した圃場など早急に支援を行わないとさらに被害拡大が見込まれていました。

私が復旧作業を行った園地は重機が入らない圃場で、運搬用モノレールのレールが土砂で埋まっていました。人手による作業を行ない、なんとか期間内に復旧でき収穫の目処がつかしました。

今回支援した圃場は一部でしたが、1件でも収穫の目処が付き生産者の笑顔が見られたことで参加した意義がありました。



▲みかん園状況



▲土砂の撤去後



31年度の畜産・甘味資源作物の政策価格等 決まる!

本県J Aグループと県農政連は、平成31年度 畜産・甘味資源作物対策に関する要請活動の取組みとして、平成30年12月4～5日、中央要請を実施しました。その結果、県選出国議員のご尽力もあり、私ども現場の意見を踏まえた支援内容が下記のとおり決定しました。

◎平成31年産甘味資源作物生産者交付金単価等の決定について

でん粉原料用甘しょ生産者交付金単価は、23年産以来8年ぶりに引き上げられることで決定されました。

でん粉原料用甘しょ生産者交付金(単位:円/トン)

29年産	30年産	31年産	対前年産
26,000	26,000	26,510	+510

※510円/トンは、土壌分析及び排水対策のための経費として上乗せ。

◎平成31年度畜産物価格等の決定について

(1) 平成30年度(期中改定)・平成31年度 肉用子牛保証基準価格等黒毛和種の保証基準価格は531,000円/頭(税込)に決定。

黒毛和種(頭)	平成30年度(発効日前)	平成30年度(発効日以後)～平成31年度	対前年比
保証基準価格	341,000	531,000	+190,000
合理化目標価格	284,000	421,000	+137,000

(2) 主な畜産関連対策等

①肉用牛経営安定対策補完事業の優良繁殖雌牛導入支援(4万円/頭、高能力牛は5万円/頭)の経過措置がもう1年継続されました。

②畜産クラスター事業において、家畜排せつ物処理施設の整備のための環境優先枠(要求額20億円)を設定され、家畜排せつ物処理施設の長寿命化対策・畜産環境関連施設などのリース支援等も拡充されました。
※具体的な内容は、年明け以降に出される見込み。



農林水産省 枝元生産局長へ要請
(写真左側が山川会長)



JA女性部からこんにちは

ゴルフ大会

11月7日、市民グラウンドにてグラウンドゴルフ大会を開催し62人が参加しました。

晴天となり、汗をかくほどの気候になりました。プレー中の明るい声とボールを打つ音が大会をより一層活気づけていました。

結果は次のとおりです。

- ▼ 優勝 勝竹井フサ子さん
- ▼ 準優勝 平井アヤさん
- ▼ 第3位 川野秀子さん



家庭菜園コンクール

11月22日、家庭菜園コンクールを開催し、各支部から14人が参加しました。家庭菜園の普及を通じて、地産地消や安心安全な食に対する意識を高めるのが目的です。JA営農指導員と女性部役員が菜園の環境や生育状況、肥培管理などを審査しました。

結果は次のとおりです。

- ▼ 優勝 小牧幸子さん（伊崎田）
- ▼ 準優勝 林ノリ子さん（通山）
- ▼ 第3位 鯉坂ツギさん（蓬原）



菜園を審査する女性部役員と営農指導員

身近な健康情報 健康寿命日本一に！

鹿兒島厚生連病院

栄養管理指導主幹 油田 幸子

肉・魚・野菜、一年中、食の豊かな鹿兒島、そこに生活する私たちが、健康寿命日本一にならないければ…。

命を繋ぐ基は栄養と運動、それを上手に組み合わせれば、みんな丈夫で長持ち・ここにこゝこ人生を送ることができるはず！

鹿兒島県の現状として、平成28年度の統計結果では、健康寿命は全国男性15位、女性9位となっています。しかし、生活習慣病でお薬のお世話になっている人はどの病気も全国1位もしくは上位から外れるものはありません。

豊富な鹿兒島、それゆえ、「美味しい食事をゆったり、心ゆくまで楽しむ」そんな生活習慣が現状を作っているのかもしれない。

ここで原点に戻って、食の豊かさに甘えず、適度な運動と一緒に、自分に必要な量を知ること（体重が変わらないこと）

・食品の質を考へること（食選力を持つこと）
が、生活習慣のひとつになれば、健康寿命をのびすことができるはず。

それともうひとつ、1年に1度の健康診断で、健康チェックもお忘れなく！



鹿兒島厚生連病院 健康管理センター

「鹿兒島厚生連病院健康管理センター」は、新施設となり、さらに快適にご受診いただけるようになりました。

壮大な桜島や錦江湾が広がるパノラマビューでのお食事、ゆっくりとおくつろぎいただける休憩室、ご友人と楽しくお茶するカフェラウンジ…

ここにはあなたの心を癒す空間があります。さあ、人間ドックへ行きましょう！

人間ドックの予約に関するお問合せ ▶▶ JAあおぞら 企画管理課 474-1211

子牛せり市情報

平成30年11月子牛せり市（11月26日～28日）自家保留・評価は含まない（単位：頭、千円）

項目	性別	頭数	価格			平均体重	kg単価	自家保留を含む平均価格
			最高	最低	平均			
地区全体	雌	491	1,666,000	155,000	758,570	287	2,647	681,981
町全体	雌	82	1,525,000	458,000	750,049	290	2,587	704,650
地区全体	去勢	648	1,305,000	140,000	875,032	321	2,724	840,476
町全体	去勢	118	1,300,000	512,000	865,432	320	2,705	861,101
地区総計		1,137	1,666,000	140,000	824,828	306	2,693	762,677
町総計		200	1,525,000	458,000	818,125	308	2,659	789,662

11月子牛せり市が11月26日から28日の3日間で開催されました。頭数は、1,367頭（自家保留含）で前回より、163頭少ない頭数でした。平均価格は前回より40,332円の高値でした。また、セリ市場のみの頭数は1,137頭で前回より177頭少なく、57,129円の高値でした。

町内・地区内での最高売上・血統は下記のとおりです

	性別	血統	価格	体重
地区内	雌	安福久×勝忠平×金幸	1,666,000円	263kg
	去勢	勝忠平×安福久×平茂勝	1,305,000円	358kg
町内	雌	華春福×安福久×百合茂	1,525,000円	353kg
	去勢	実有貴×安福久×百合茂	1,130,000円	329kg

お知らせ!
春夏作肥料・さつまいも生産資材
予約申込書 **お得** **です!**
 での購入が



- 営農座談会で配布の申込書をご利用ください。
- 提出期限を過ぎたものは、予約価格での取り扱いはできません。

JAあおぞらの大量購入特典

(1) 肥料大口奨励 1袋あたり

年間購入数量	奨励金
100～199袋	▲20円
200～299袋	▲30円
300～499袋	▲40円
500袋以上	▲50円

※ 経済連指定の肥料に限ります。
 ※ 1月～12月の購入数量の合計にて翌年1月に営農口座への振込となります。

(2) 肥料直送奨励 1袋あたり

200袋以上	▲50円
--------	------

※ 経済連指定の肥料に限ります。
 ※ 1配送単位200袋以上(複数品目の詰め合わせ可)の配合肥料を工場より直接農家へ配送した場合に限ります。

提出締切日 平成31年1月31日(木)

お問い合わせ 購買課 474-2470

平成31年産水稻「箱苗」の申し込みについて

早期水稻 品種 なつほのか
 普通期水稻 品種 ヒノヒカリ、あきほなみ
 苗価格(税込) 一般苗540円 まかせ苗756円
 申込締切 平成31年1月31日(木)
 お問い合わせ 営農指導課 474-2207

30年産普通期仮渡単価 (単位:円/30kg)

品種名	1等	2等	3等	規格外
ヒノヒカリ	7,050円	6,850円	6,550円	6,250円
あきほなみ	7,050円	6,850円	6,550円	6,250円

※参考:29年産 1等6,600円 2等6,400円 3等6,100円



Aコープ通信

新年あけまして おめでとうございます!



今年も、元気に頑張ります!

Aコープあおぞら店従業員一同

いつもAコープをご利用いただき、ありがとうございます。本年も、地産地消・安心・安全にこだわり、組合員の皆様の暮らしのお手伝い出来るよう従業員一同頑張っております! 本年もよろしくお願い致します。

ご予約承り中!
2月3日は節分 **恵方巻**
今年の恵方は **東北東**

Aコープあおぞら店 電話:099-471-4366 営業時間:朝9時~夜8時

こんにちは!「クミアイ家庭薬」です JA鹿児島県経済連

~備えて安心~
農協の置き薬

かぜかな?と思ったら、クミアイのかぜぐすり!

かぜの症状をすばやく緩和し、
回復を助けます!

かぜのひきはじめに!
眠くなる成分を含みません

必要なときに
すぐに使える
から便利!



クミアイ **第②類医薬品**
かぜカプセル「ゴールド」
12カプセル 900円(税抜き)



クミアイ **第②類医薬品**
葛根湯「顆粒」
6包 900円(税抜き)

かぜをひいてしまったら…。
無理をせず、温かくしてゆっくり
休みましょう。消化がよく体が温
まるものを食べ、ビタミンなどの
栄養素を補給しましょう。あとは、
早めにかぜ薬を服用することが、
かぜをこじらせないポイントです。

※この商品は、店舗での扱いはして
おりません。家庭薬配置員がご自
宅まで直接お届けします。

※お薬は、「使用上の注意」をよく読んでお使いください

クミアイ家庭薬についてのお問い合わせは、お近くの
JA各支所または、090-8288-1168(池之迫)まで

— 農協共通商品券のご案内 —

県内のJA・Aコープ他、山形屋百貨店・マルヤガーデンズ(一部テナントを除く)・SHIROYAMA HOTEL kagoshima(城山ホテル鹿児島)・いわさきホテル各施設等でお使い頂けます。商品券には、500円と1000円の2種類があり、贈り物・仏事の返し・景品として最適です。

何かと便利な「農協共通商品券」
お買い求めは、お近くのJA窓口まで!



JA窓口設置の
「農協共通商品券
ミニのぼり」
が目印です!

新春大隅ブロック 中古農機フェア

とき
平成31年1月29日(火) 9:00~15:00
平成31年1月30日(水) 9:00~14:00

とこ
そお鹿児島農機総合センター(旧 経済連大隅中古センター)
曾於市大隅町月野前段1699 TEL099-482-5116(経済連TEL0994-63-1081)



写真はイメージです

よかどがアッダー

中古農機をお探しの方、
この機会に是非、ご来
場になりあなたの1台を
お探し下さい。
なお、当日は新品のトラ
クターから小型農機も
取り揃えてみなさまの
ご来場をお待ち致して
おります。



会場



★展示会についてのお問い合わせは、もよりのJA農機センターへ

大隅	M C	099-482-5116	志布志	MC	099-472-3511	内之浦	MC	0994-67-3888
大輝	M C	099-486-1162	大崎	M C	099-476-2115	根占	M C	0994-24-5289
財部	M C	0986-72-2601	あおぞら	MC	099-475-1212	肝付吾平	MC	0994-58-6677
末吉	M C	0986-76-1257	きもつき総合	MC	0994-63-1060			
松山	M C	099-487-8115	垂水	M C	0994-32-5521			

JA農機かごしま(ゆいポート) TEL0995-58-4141

中古農機のホームページ検索 <http://ja-nouki.com/>

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修＝広島大学
助教 小林元

Q. JAの自己改革で組合員は何をすればいいの？

A. JAの運営参画の場や組合員アンケートを活用し、皆さんの声を届けましょう。

協同組合は組合員が出資し、運営に参画し、事業を利用する組織であり、JAの自己改革の主人公は組合員です。組合員のニーズが多様化しているなかで、改革を達成するには、どうすればJAがより良くなるかを考え、組合員の声をJAに届ける必要があります。JAでは組合員組織や支店協同活動、支店運営委員会など組合員の参画の「場」をつくり、組合員の意思反映・運営参画を進めています。農家組合員ならば青年部や生産部会、総代、女性であれば女性部、フレッシュミズなどの活動があります。

また、JAグループは、全国で全ての正准組合員を対象にアンケート調査を行っています。組合員によるJAの自己改革の評価を「見える化」することが目的です。組合員の皆さんをJA職員が訪問したら、わがJAの改革はどこまで進んでいるのか、わがJAの今後の運営はどうあるべきか、皆さんの声を届けましょう。

「アクティブ・メンバー」の拡大＝メンバーシップ強化

運営参画

理事、組合員組織代表、支店運営委員等としてJA運営に参画

意思反映

組合員組織、支店利用者懇談会等を通じてJA運営に意志反映



事業の複合利用

組合員組織活動、支店等の活動に複数・2段階参加
複合事業利用・事業量の拡大

活動の複数・2段階参加



耕そう、大地と地域の未来。

経営管理委員会・理事会報告

第11回経営管理委員会・理事会 (平成30年11月30日)

協議事項

- 第(1)号議案 信用事業方法書の一部変更について
- 第 1(2)号議案 平成30年度上半期末監事監査回答書について
- 第 2(3)号議案 平成30年度営農座談会資料について
- 第 3(4)号議案 平成30年度における固定資産減損会計について
- 第(5)号議案 冬季賞与支給について

第12回経営管理委員会・理事会 (平成30年12月27日)

協議事項

- 第 1(1)号議案 農協と経営管理委員との融資契約について
- 第 2(2)号議案 平成31年度購買上限手数料率について
- 第(3)号議案 国民年金基金の事務委託に関する覚書の再締結について
- 第 3(4)号議案 人参会計欠損金負担について
- 第 4(5)号議案 平成30年度運営モニター会意見・要望回答について
- 第 5(6)号議案 平成30年度11月末実績検討書について
- 第 6(7)号議案 平成30年度事業計画具体的実施事項及び業務執行スケジュールについて

※ () カッコ内の数字は理事会での議案番号になります。

「売れる」のヒントをお届けします!!



●購読のお申し込みは JAへ 購読料 1ヵ月 2,623円(税込)

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
<http://www.agrinews.co.jp>

協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動

頭の体操

まちがい探し

下記の写真から、3か所の違いを探してください。

福祉センターのクリスマス会 ツリーもきれいに飾り付け♪



- ◆まちがいの答えと必要事項を左下のハガキにご記入の上、郵送、もしくは最寄りのJA窓口へご応募ください。
- ◆正解者の中から抽選で3名様にあおぞら一丁目お食事券をプレゼントします。

11月号の答え
・電柱 ・花
・ちょう



11月号
当選者

・みるくさん (有明町野井倉)

当選おめでとうございます

・ゴンさん (有明町野井倉)

・K・Yさん (有明町伊崎田)

まちがい探し

3か所の違いを探してください。

まちがいをみつけたら、左記の写真に○印をつけてください。

【答えの締切日】

平成31年2月18日 (月)



住所	〒	年齢
お名前		性別
ペンネーム	電話番号	

◎本誌に関する感想や特集してほしいこと、当JAに対するご意見・ご要望、お便りコーナーのアンケートについてご自由にお書きください。

お便りコーナー

読者の皆さまから寄せられたご意見・ご感想をご紹介します。

- 11月号の群青は、新役員の方々のページがあり、いつもよりしっかりとすみからすみまで読ませてもらいました。(バツバちゃん/60代)

熟読いただきありがとうございます。今月号は新年のあいさつをお載せしています。皆様にお伝えしたい様々な内容を掲載していきますので、これからもご意見・ご感想をいただけますとうれしいです。

- 11月号の自己改革、早期水稲なつほのかについての記事が良かったと思います。今後もこのようなPR活動を続けてください。(ゲンちゃん/70代)

なつほのか、おいしいですね。これからも、組合員や地域の皆様へ自己改革の取組みをお伝えし、情報の共有をはかっていきます。

お正月の習慣やエピソード、思い出を教えてください。



- ・子ども、孫たちと一緒に餅つきです。(まあちゃん 70代)
- ・お正月は・・・毎年食べまくってテレビ見て動かない。もちろん、太ります。(ゴンさん 30代)

アンケートにご協力ください。

2月といえば、節分やバレンタイン。それにまつわるエピソードや思い出などもお聞かせください。

行事 予定表

1月

21日 育成・成牛セリ市
25日 外務推進日(貯金日)
29, 30日 新春大隅ブロック中古農機
フェア(そお鹿児島農機
総合センター)
29~31日 子牛セリ市

2月

21日 成牛セリ市
25~27日 子牛セリ市
26日 外務推進日(貯金日)
28日 棚卸し

JAの自己改革に関する 「組合員アンケート」 の実施について

いつもJA事業をご利用いただきありがとうございます。

JAあおぞらでは、食と農を基軸とした地域に根ざした協同組合として、農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を実現するために様々な自己改革に挑戦しています。

さてこのたび、組合員の皆さまの期待に応え、魅力ある地域や農業や暮らしを支えるJAとなれるよう、組合員アンケートを実施いたします。

つきましては、平成31年1月以降から組合員の皆さまのお宅をJA職員がお伺いし、アンケート調査を実施いたしますのでご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



郵便はがき

8997402

62円切手を貼ってください。
又はJA窓口へご持参ください。

志布志市有明町野井倉1373-1

JAあおぞら
広報誌「群青」係